

**【小野小学校卒業時の目標】**

既習表現を用いて話される英語を聞いて理解したり、決められた話題について初歩的な英語で伝えることができる

外国語表現の能力		外国語理解の能力		
話すこと		書くこと	聞くこと ○要点理解☆概要理解	読むこと ○要点理解☆概要理解
やりとり	発表			
<b>第6学年：身近な話題について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問したり答えたりして、伝え合うことができる。</b>				
基本的な表現を用いて、身近で簡単なことについて、4往復程度以上のやり取りができる。	身近なテーマについて、他者に配慮しながら6文程度以上の英語で話すことができる。	簡単に馴染みのある単語を綴ることができる。  音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	身近なテーマについて、はっきり話される英語を聞き、概要を捉えることができる。  基本的な英語の質問を理解し、答えることができる。	場面設定や絵カード等を手掛かりとし、慣れ親しんだ語句や表現を英語で読もうとすることができる。
<b>第5学年：身近な話題について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。</b>				
基本的な表現を用いて、身近で簡単なことについて、3往復程度のやり取りができる	身近なテーマについて、他者に配慮しながら5文程度の英語で話すことができる。	アルファベットの太文字・小文字を活字体で正しく書くことができる。  音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	身近なテーマについてゆっくり、はっきり話される英語を聞き、概要を捉えることができる。  よく使われるクラスルームイングリッシュを理解し対応することができる。	アルファベットの太文字と小文字、自分やクラスメートの英語の名前を正しく読むことができる。  場面設定、ジェスチャー、絵カード等を手掛かりとし、慣れ親しんだ語句や表現を英語で読もうとすることができる。
<b>第4学年：身近な事柄について、動作を交えながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。</b>				
自分のことや身の回りの物について、ジェスチャーを用いて伝え合うことができる。  簡単な言葉（「Me, too」）を使用して話者に反応し、応答することができます。	自分のことや身の回りの物について、実物などを見せながら、簡単な英語で話すことができる。	アルファベットの太文字と小文字を書くことができます。  英語での名前記入が可能です。  基本的な単語を書き写すことができる。	ジェスチャーやその他の形式の非言語コミュニケーションが使用される場合、特定の状況で話される簡単な表現を聞いて理解することができます。  授業でよく使われる英語や活動の指示を概ね理解できる。	アルファベット（太文字、小文字）が読める。
<b>第3学年：サポートを受けて、身近な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。</b>				
身振り手振りを使いながら、自分自身や周囲のものについて伝えることができる。	写真を参考に自分自身や好きなものについて話すことができる。	アルファベットの太文字・小文字どちらもなぞってコピーできます。	ジェスチャーやその他の形式の非言語コミュニケーションが使用される場合、特定の状況で話される簡単な表現を聞くことができます。  授業でよく使われる英語を聞いて大体理解できる。	アルファベット（太文字・小文字）が半分以上読める。
会話テスト	スピーチテスト	作品・ワークシート	聞き取りテスト	音読テスト・単語テスト